

No.	15-2-2	場所	高森町 大沢川と唐沢川の間地域	次世代への継承キーワード
名称	大沢川と唐沢川の氾濫で水没・流失した住宅と水田			災害発生頻度
災害現象	洪水氾濫			河川 大沢川
補足事項				支流

高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約 500mにわたる惣兵衛堤防は、200 年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11 名の犠牲者を出した。

●体験談：〇〇

激しい雨の中で夫や近所の人達と一緒に田んぼの流失を防いでいた。と突然ぐっと体がちぎれるほどねじれて、どっと突き当り「ハッ」と思った時には頭から先に押し出され泥と材木の中、なんとも言えない恐ろしさ、流されながらも瞬間子供の事を思い、今死んでしまえば子供の前途が失われてしまう。どうかして生き抜かねばならないと、朝夕祈る神様御先祖様に必死に祈りもがいた。

(中略)

まもなくあの恐ろしかった思い出の日がやって来る。川を見るたび、雨の降るたび思い出し身震いをして暮らしている。どうか二度とあの様な大災害のなき様祈りつつ筆をとめます。

(「災害の記録」より)

記 録



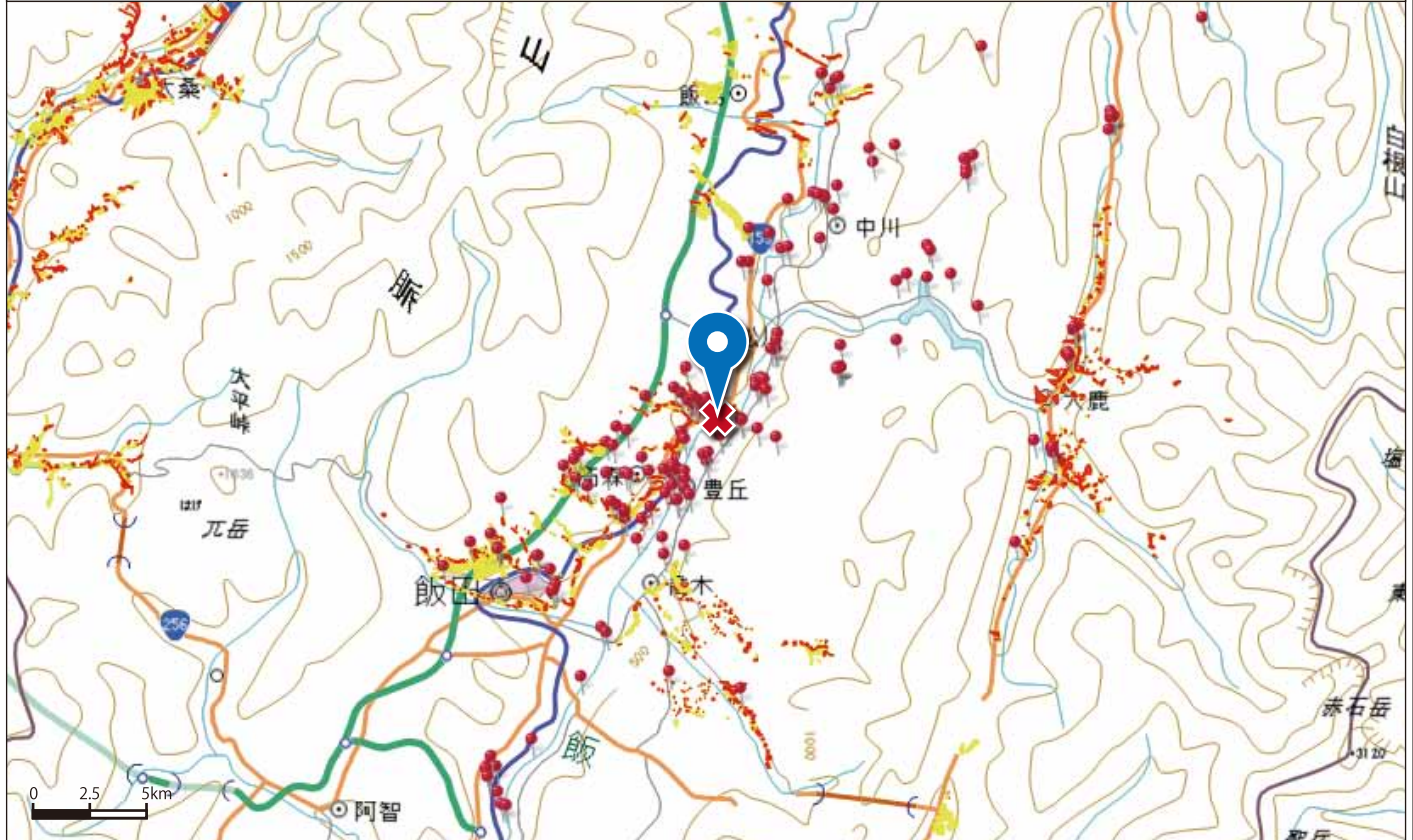
大沢川と唐沢川の氾濫で流失、埋没した山吹駅東方の住宅と水田地帯

出典	「36 災害 20 周年記念 災害の記録」p.42、43/「災害の記録」p.51			
備考				

No.	15-2-2	場所	高森町 大沢川と唐沢川の間地域	緯度	35.574752
-----	--------	----	-----------------	----	-----------

名称	大沢川と唐沢川の氾濫で水没・流失した住宅と水田			経度	137.905701
----	-------------------------	--	--	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。